

The Shinro Journal とは・・・松江東高校進路指導部が発刊する情報紙です。主に進路に関する情報提供や、各種行事や講座の案内・報告を行っていきます。

東雲祭が終わりました。生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。さあ、切り替えの時期です。2学期は落ち着いて様々な活動に取り組める時期。東雲祭で発揮したエネルギーとパワーを、今後の学習や部活動等、すべての活動に生かして「実り多き秋」にしましょう！

## 「可能性を信じること」

校長 田中正樹

今年も二刀流で活躍を続けるアメリカ大リーグの大谷翔平選手。彼がこのように二刀流を実現できたのは、当時日本ハムの監督をしていらっしやった栗山英樹氏が、世間が批判する中でも彼の可能性を信じて二刀流を採用したからではないかと私は思っています。

その大谷選手の原点は小学校時代に彼が書いていた「野球ノート」にあると、昨年末に放映されたNHKドキュメンタリーで紹介されていました。そこには、「一生けんめい元気声を出す。一生けんめいキャッチボールをする。一生けんめい走る。」という3つのことが書かれています。この3つのことを少年のような純粋な気持ちで、継続して頑張り続けた結果、今の彼があるように思います。そして、野球選手として成功した現在でも、自分の可能性を信じ、明確な目標を掲げて、ポジティブに歩み続けています。

可能性を信じてがんばっている人で、私が思い浮かぶ人の1人に、スウェーデン生まれの十代の少女、グレンタ・トゥーンベリさんがいます。彼女は環境問題に対する大人達の取組についての問題意識から1人で立ち上がり、「変化を起こすことは可能だ」と信じて訴え続けました。その彼女の行動が、世界的な広がりを持つ運動に発展し、世界を動かす力になりました。昨年行われたCOP26の際にも、彼女の思いに賛同して運動を起こした日本の高校生がたくさんいます。彼女から広がったこのような動きは、「可能性を信じてやり抜くと必ず応援してくれる人が登場する」ことを表していると思っています。

先日、島根大学のグローバルサイエンスキャンパスのキックオフセミナーがありました。その最初のあいさつで、島根大学の副学長が、この事業は「出る杭を伸ばす」という考え方で実施しているとおっしゃっていました。日本には「出る杭は打たれる」ということわざがあるように、人と違った何かをもった人が評価されにくい傾向があるかも知れません。しかし、世界的には、前述した2人の様な、人と違う何かを持った人が活躍する場面を多く見ます。

21世紀は個を大切に作る時代と聞きます。自分はほかの人とここが違うからうまくいかないなど、人と比べてあだこうだと考えるのではなく、過去の自分と今の自分を比べ、自分の成長を大切に、自分の可能性を信じて、自分なりの目標に向かって歩んでほしいと思います。

昨年の進路ジャーナルで、私が参加した隠岐ウルトラマラソンでの経験から、中間地点にある都万地区での苦しい走りの中で、「たとえゆっくりでもゴールに向かって歩みを止めなければ必ずゴールは近づいてくる」と自分に言い聞かせて走ったという話を述べました。歩みのスピードは問題ではありません。大切なのは、目標を見続けてあきらめないことです。そして、大谷選手のように目の前のことに一生懸命取り組むことです。たとえうまくいかなくても、歩みが遅くても、あきらめなければ必ず目標は近づいてきます。

これから受験シーズンに突入する3年生、それから、文理選択や5教科模試の導入など、次のステージに向かって新たな歩みが始まる1, 2年生、それぞれが、自分なりの目標を掲げ、自分の可能性を信じて、目の前のことに一生懸命取り組んでほしいと思います。

## 2学期 進路関係の主な予定

### <3年生>

#### ▼大学入学共通テストの願書の受付が始まります！！

願書期間；9/26(月)～10/6(木)、詳細は先の説明会の通りです。いよいよ開演です。

#### ▼模試&9月と12月の進路検討会について～具体的な日程は行事予定表で確認！～

今までの進路希望と進研7月記述模試、全統8月マーク模試・9月記述模試の結果、進研9月マーク模試の自己採点結果など、これまでの模試成績をもとに第2回進路検討会を9月28日(水)・9月30日(金)に行います。主な内容は、生徒一人ひとりの志望を確認し、合格できる学力の養成の手立てなどを国公立、私立を問わず検討します。

私立大学ではいろいろな入試制度がありますが、国公立大学では共通テスト(マーク)の結果だけでなく、各大学の個別学力検査(筆記等)いわゆる2次試験の結果と併せて合否が判定されます。さらに難関大学では、共通テストより2次試験の配点の比重が高いため、合格を勝ち取るには難関私立大学の筆記試験や国公立大学2次試験に対応できる力、いわゆる「2次力」が必要です。その2次力をはかるための記述模試は10月以降では進研と全統の1回ずつ、計2回しかありません。その記述模試とマーク模試とのドッキング判定を参考にして、12月の進路検討会を行います。2学期の記述模試は今までのものより問題が難しいですが、納得のいく結果が出せるよう頑張りましょう。

また、希望者を対象に国公立大学の2次試験を想定した「大学別オープン模試」を10月上旬から11月中旬にかけて休日に実施します。積極的に挑戦しましょう。大学別オープン模試の詳細い予定は9月中旬頃にお知らせします。

中期講座が10月3日(月)から行われます。終礼後50分間です。

## <2年生>

### ▼希望者による駿台全国模試があります。

10月8日（土）に実施予定です。英数国の3教科で、希望者による受験とします。

### ▼5教科受験の進研学力テストがあります。

11月8日（火）・9日（水）に実施予定です。これまでの英数国の3教科に加え、今回から地歴・公民と理科が加わります。

### ▼進路検討会があります。

12月15日（木）・16日（金）の実施予定です。現時点の皆さんの希望進路について、主に2年学年会と進路指導部の先生方で検討します。

## <1年生>

### ▼島根大学、県立大(松江・出雲)を訪問をします。9月20日（火）

この日の5～7限の授業を使い、大学に訪問します。大学での学びを知ることで文理選択の参考にしたいものです。

### ▼希望者による駿台全国模試があります。

10月8日（土）に実施予定です。英数国の3教科で、希望者による受験とします。

### ▼進研学力テストがあります。11月8日（火）

英数国の進研学力テストを行います。入学以来学習したことが範囲です。4月以降学習したことを再確認しておくといいです。

### ▼進路検討会があります。

12月12日（月）・13日（火）の実施予定です。皆さんの文理選択や希望進路の適性について、先生方で検討します。

日	曜	10月	日	曜	11月	日	曜	12月
1	土	☆出校日・中間試験	1	火		1	木	2年球技大会
2	日		2	水		2	金	
3	月	生徒会長選挙公示	3	木	文化の日	3	土	
4	火		4	金	← 3年進研M	4	日	
5	水	↑ 1、3年遠足	5	土	↓ 土曜講座③	5	月	1年球技大会
6	木	← 2年東京研修	6	日		6	火	
7	金	↑ ↓	7	月		7	水	
8	土	← 3年進研記述 1、2年希望者模試（駿台）	8	火	↑ 1年進研模試	8	木	
9	日		9	水	← 2年進研模試	9	金	↑ 3年M演習
10	月	スポーツの日	10	木		10	土	↓
11	火		11	金	↑ 3年全統プレ	11	日	
12	水		12	土	↓	12	月	↑ 1年検討会
13	木		13	日		13	火	↑ ↓ 2年校内実テ
14	金	↑ 3年全統記述	14	月		14	水	↓ 1年校内実テ
15	土	↓	15	火		15	木	↑ 2年検討会 松江地区高体連
16	日		16	水		16	金	↓
17	月	防災避難訓練（避難設備7限LHR）	17	木	試験発表	17	土	
18	火		18	金		18	日	
19	水	E T C ⑤	19	土		19	月	MATSUE探究成果発表会
20	木		20	日		20	火	
21	金	↑ 3年全統M	21	月		21	水	終業式 3年冬期講座（～12/27）
22	土	↓	22	火		22	木	保護者面談
23	日		23	水	勤労感謝の日	23	金	
24	月	立会演説会・生徒会長選挙	24	木	期末試験	24	土	
25	火		25	金	期末試験	25	日	
26	水	専門委員会	26	土		26	月	
27	木		27	日		27	火	↑ 3年M演習
28	金		28	月	期末試験	28	水	↓
29	土		29	火	期末試験 いじめアンケート	29	木	
30	日		30	水		30	金	
31	月	生徒総会				31	土	

**土曜講座が再開されます。**

9月10日（土）から土曜講座を再開しました。高校での学習の土台を作るために普段扱わないようなちょっと背伸びした内容を学んだり、既習事項を整理したりします。両学年とも、有効に活用して力をつけましょう。

